

ロボット開発プロジェクト総合支援事業の支援機関として採択されました

神奈川県では「さがみロボット産業特区」の取組を中心に、生活支援ロボットの活用や普及・活用を推進しています。

このたび、県内中小企業による、高い成長性が期待される生活支援ロボットの開発プロジェクトを、今後、事業化に向け、県と連携して支援対象のプロジェクトを総合的に支援していく「ロボット開発プロジェクト総合支援事業」の支援機関として、KISTEC が採択されましたので、お知らせします。



1 支援対象となるプロジェクトの概要

(1) プロジェクトの名称と概要

「長時間の立ち仕事をサポートする外骨格型下肢支持ロボットの開発プロジェクトの商品化」

現行の医療従事者向け下肢支持製品の知見を活かし、インフラ・建設分野など、動作を伴うターゲット層に向けて、最先端ロボット技術の取り入れやビッグデータを活用した新型機の開発を行います。

(2) ロボット開発企業

アルケリス株式会社(横浜市金沢区鳥浜町 14-16)



現行製品「アルケリス FX」
(画像提供:アルケリス(株))

2 事業化に向けた具体的な支援内容

- ・試作モデルのデザイン支援
- ・評価試験及び実証実験
- ・知財検討支援
- ・技術連携、IoT、AI、DX の検討支援
- ・テストマーケティングなど

問合せ先

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC)
事業化支援部長 櫻井 電話 046-236-1503
事業化促進・デザイングループリーダー 守谷 電話 同上